

令和3年度健康保険組合事業計画及び収支予算が、去る2月15日に開催されました組合会で承認されましたのでお知らせいたします。

（令和2年度決算見込み）

収入については、保険料収入が大幅に減少見込みですが、納付金の負担軽減等に充てられる高齢者医療支援金等負担金の助成金受入れや高額な医療費が発生する等、財政が悪化した組合に対して交付される財政調整事業交付金の受入れがあり、支出については、保険給付費（医療費）も若干の支出増の見込みで、収支差引額では約2,700万円の余剰になり別途積立金は取り崩さなくて済みそうな状況です。

（令和3年度予算）

収入については、被保険者数、標準報酬月額、標準賞与額いずれも減少するため、保険料収入が令和2年度決算見込より約6,700万円減収となる見込みで、支出については、納付金、特に前期高齢者納付金が激増し、令和2年実績見込対比約3億1,000万円増、医療費については継続性のある指定難病患者の医療費が増加傾向にあることも意識した予算計上とし、この結果、経常収支で約4億9,200万円の赤字となる見込みで、令和2年3月末の別途積立金は約10億円となる見通しですが、令和3年度予算としては、約5億3,800万円を別途積立金から繰り入れます。

保険料率については、87/1,000のままで変更はありませんが、今回の令和3年度予算は、前期高齢者納付金の大幅増、保険料収入の減少等に対応するため別途積立金から約5億円強の取り崩しを行う赤字予算になり、今後も引き続き財政状況に注視しながら適切な運営を行っていきたいと思います。

令和3年度 予算の概要

（一般勘定） 収入

科目	予算額（千円）
保険料	1,532,063
国庫負担金収入・他	371
調整保険料収入	23,859
繰入金	537,883
国庫補助金収入	924
財政調整事業交付金	13,450
雑収入	5,007
補助金等追加収入	866
収入合計	2,114,423
経常収入合計	1,538,364
経常収支差引額	-492,202

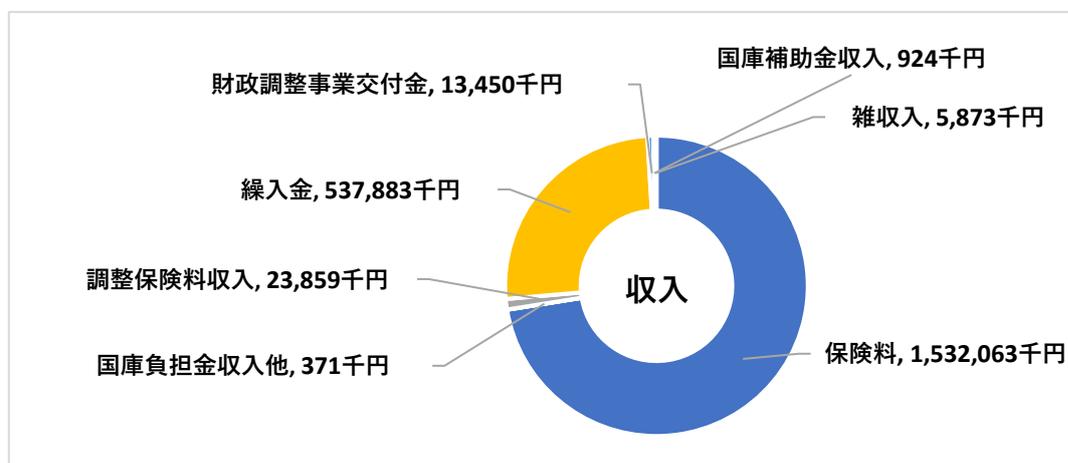
（一般勘定） 支出

科目	予算額（千円）
事務費	65,306
保険給付費	819,839
法定給付費	794,808
付加給付費	25,031
納付金	1,060,046
前期高齢者納付金	666,306
後期高齢者納付金	393,724
病床転換支援金	2
退職者給付拠出金	14
保健事業費	82,410
宮繕費	2,508
財政調整事業拠出金	23,859
その他	3,066
予備費	57,389
支出合計	2,114,423
経常支出合計	2,030,566

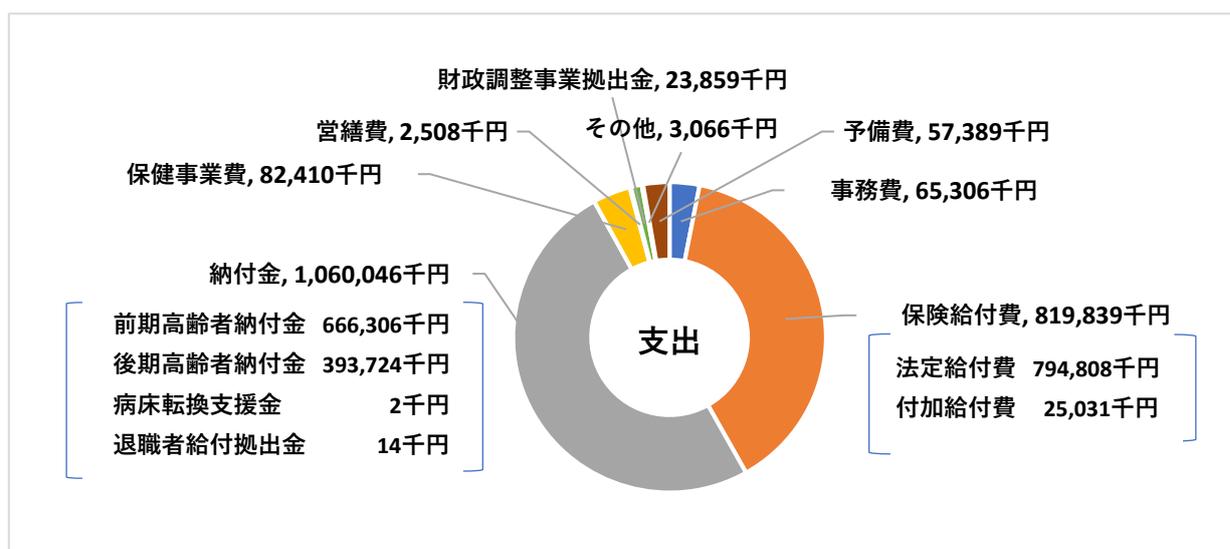
介護勘定については、令和2年度決算見込みでは介護対象報酬減により当初見込んでいた介護保険料収入が確保できなくなるため、介護準備金から1,000万円を取崩し対応していきますが、令和3年度は介護納付金の増加や介護対象報酬の減少傾向対応、介護保険保有率確保等のため、介護保険料率を2ポイント（16.8/1,000⇒18.8/1,000）上げての運営となります。

健康保険組合としては、厳しい財政状況下ではありますが、昨年より進めておりますヘルスリテラシー（健康への意識）向上に向けての施策、特定保健指導や健康増進に関わる啓蒙活動や教育等については引き続き、事業主である会社と一体になって取り組んでいきたいと思っていますので、被保険者ならびご家族の皆様におかれましては、健康保険組合が実施する各種保健事業に積極的にご参加いただきますよう、よろしくお願いいたします。

一般勘定（収入）



一般勘定（支出）



以上